

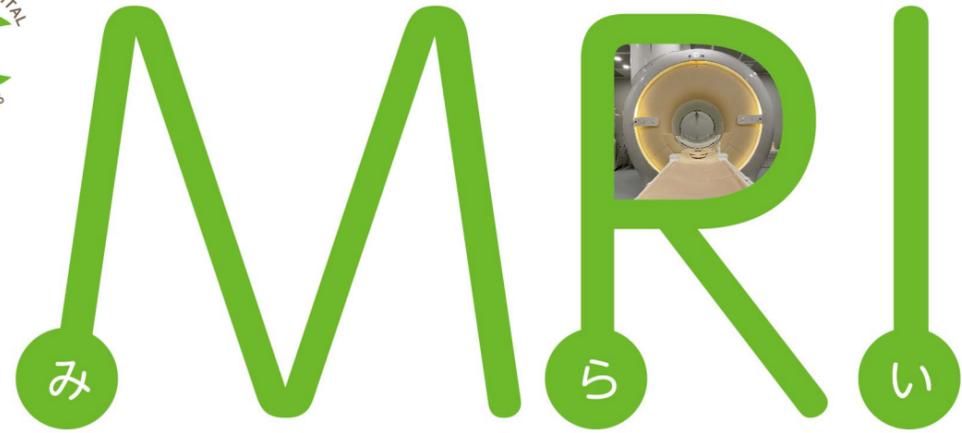
外来診療表

令和5年8月1日現在

	月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科(初診)	○		○		○		○		○	
呼吸器内科	○		○		○		○		○	
消化器内科	○		○		○		○	○※1 第1・3のみ	○	
循環器内科	○		○		○再診のみ		○		○	
糖尿病内科			○再診のみ				○再診のみ		○	
脳神経内科/外科			○		○		○再診のみ			
脳神経外科					○					
外科	○新患のみ		○		○		○		○	
整形外科	○		○	○急患のみ	○	○急患のみ	○		○	○急患のみ
皮膚・形成外科	○		○		○		○			
眼科			○		○ 第2・4のみ				○	
耳鼻咽喉科				○				○	○	
泌尿器科		○	○			○	○			○
乳腺外科						○				
小児科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
美容		○				○		○		

※1 事前予約の方のみ対応

■は午前診療 □は午後診療



全世代の健康を支援し、進化する地域医療に挑む

【特集】

- ◎ 内視鏡検査のご案内
- ◎ 新任医師の紹介
- ◎ 院内さんぽ「屋外庭園で気分転換」

地方独立行政法人
くらて病院
広報誌

Vol. 2023.8

6

TAKE
ご自由にお持ち帰りください
FREE

癒しのスポット『明るい日差しと風を感じる屋外庭園』

当院には2階と3階に庭園があります。当院での特色として、「快適空間でリハビリに注力」「快適な療養環境を完備」等の特色があります。入院中は快適な空間で運動が行えるように、みどり豊かな庭園を完備しています。実際に庭園に行くことで花も植えていて、空気が吸えて、気分転換になるといったことや芝生や飛び石もあり、自宅復帰したときもリアルに近いといったお声もありました。入院された患者の方々にも喜ばれています。

地方独立行政法人

くらて病院

外来受付時間についてのご案内 ★月曜日～金曜日

AM：8時30分～11時30分 PM：13時30分から受付開始

【受付終了時間】新患/16時まで 再診/16時30分まで
小児科(水曜のみ)/17時30分まで

【休診】土曜・日曜・祝日 年末年始(12/29～1/3)

●初診の患者さん以外は全診療科予約制です。



www.kurate-hp.com

〒807-1311 福岡県鞍手郡鞍手町大字小牧2226番地2
TEL:0949-42-1231 FAX:0949-42-4391





内視鏡検査

熟練したスタッフによる 安心・安全な検査体制

当院の内視鏡部は、最新の設備と経験豊富な専門医・スタッフが揃っており、患者様の消化器系疾患の診断や治療において高品質な医療サービスを提供できるよう日々励んでおります。

当部では、年間約500件の上部消化管内視鏡検査や年間約300件の大腸内視鏡検査をはじめ、消化器系疾患に対する検査・治療を幅広く行っています。当院内視鏡部は、患者様の安全と快適さを最優先に考えています。検査や治療の際には、鎮静剤や局所麻酔などの快適な環境を整え、最小限の不快感や痛みを感じることなく、効果的かつ安全な内視鏡検査を行うことを心掛けています。

また、内視鏡部は感染予防にも細心の注意を払っています。徹底した消毒・滅菌プロトコルを遵守し、院内感染のリスクを最小限に抑え、患者様に安心して検査・治療を受けていただける環境を提供しています。

私たちの内視鏡部では、患者様一人ひとりのニーズに合わせた内視鏡検査が行えるよう日々努力しております。安心して内視鏡検査を受けたい方や消化器系疾患にお悩みの方は、ぜひ当院の内視鏡部をご利用ください。



内視鏡検査に寄せられる主なご質問 Q&A



1

質問① 内視鏡検査は痛みを伴いますか？

回答①

内視鏡検査中は、一般的に軽度の不快感や圧迫感を感じることがありますが、痛みはほとんどありません。鎮静剤や局所麻酔が使用される場合もあり、当院では患者様の状態や希望に合わせ、できるだけ鎮静剤使用下での検査を行っております。また上部消化管内視鏡検査では一般的に、10mm程度の柔軟な管状の内視鏡を喉から挿入します。しかし、嚥下反射が強いなど一部の患者様には喉からの挿入が困難な場合もあります。その場合、鼻から内視鏡を挿入する経鼻内視鏡検査という方法が選択肢となる場合があります。ただし経口内視鏡は経鼻内視鏡よりも画質がよく精密な検査ができるというメリットがありますので、具体的な状況に応じて、医師と相談して最適な方法を選ぶことが重要です。

2

質問② 上部消化管内視鏡検査のリスクはありますか？

回答②

上部消化管内視鏡検査は一般的に安全な手順ですが、ごくまれに合併症が発生する場合があります。合併症のリスクには、内視鏡挿入時の組織の損傷(穿孔)、出血などが含まれますが、これらのリスクは非常に低いです。また検査前に受診していただき、既存の健康状態や薬の使用などを医師に正確に伝えることも重要です。

3

質問③ ピロリ菌を除菌した場合、内視鏡検査をしなくてもいいですか？

回答③

ピロリ菌を除菌した場合でも、潰瘍や胃癌の発生率は低下しますが、残念ながらゼロになることはありません。ピロリ菌の除菌は、胃潰瘍や十二指腸潰瘍の治療や再発予防などを目的として行いますが、除菌後は以下の目的のため内視鏡検査を行います。

1. **潰瘍の治癒確認:**内視鏡検査は、ピロリ菌感染による胃潰瘍や十二指腸潰瘍が完全に治癒したかどうかを確認するために行われる場合があります。除菌治療後、内視鏡検査によって潰瘍の状態が評価され、治癒が確認されるまでの経過観察が行われることがあります。
2. **胃がんリスクの評価:**ピロリ菌感染は胃がんのリスクを増加させる要因とされています。除菌治療後も胃がんのリスクが残る場合や他の要因(遺伝的要素など)による胃がんリスクが高い場合には、内視鏡検査が推奨されることがあります。これによって早期のがんの発見や予防措置が行われる可能性があります。
3. **症状の継続:**ピロリ菌除菌後も胃痛や胸焼けなどの症状が持続する場合、内視鏡検査が行われることがあります。これによって他の病態が原因であるかどうかを評価し、適切な治療を行うことができます。

また除菌に成功した場合でも年2%で再陽性化となることがあることが報告されているため、定期的な内視鏡検査をおすすめします。

〔 新任医師の紹介 〕



呼吸器内科
真鍋 大樹

呼吸器内科の真鍋大樹と申します。産業医科大学、北九州市立八幡病院での勤務を経て本年度より赴任いたしました。COVID-19や肺癌患者、喘息やCOPDなどのcommon diseaseなど呼吸器疾患を主に診療してきました。特にCOVID-19に関しては挿管管理を要する重症患者から外来患者の治療まで幅広く診療してまいりました。少しでも地域医療に貢献できればと思います。よろしくお願いたします。



呼吸器内科
木戸川 萌

今年度よりくらす病院でお世話になります呼吸器内科の木戸川萌と申します。産業医科大学の呼吸器内科学教室所属で、医師としては5年目です。昨年度は田川市立病院に勤務しておりました。高齢者の方が多く併存疾患ではなく内科全般的に診療ができるように日々勉強させて頂いています。先生方をはじめ、メディカルスタッフの方々とうっかり連携を取りながら対応したいと考えております。